

現代ビジネス学部にとって2度目の夏がやってきました。現Biz学生による地域を学びの場とした活動も、少しずつですが、多彩に深化しています。今回は、地域創造に関する学び、学生の地域での学びと成果の発表を中心に紹介します。

現Bizセミナー 第1回特別講演会

2017年7月31日(月)に、現代ビジネス学部地域創造プロジェクトの一環として、「現Bizセミナー」第1回特別講演会を開催しました。講師には東京農業大学教授・内閣官房シティマネジャーの木村俊昭氏をお招きし、地域の皆様、自治体・企業等の皆様、学生、教職員など約150名が聴講しました。

講演では、五感(感動)分析による産業・歴史・文化の掘り起こしと研ぎ、未来を担う子どもたちの愛着心を育むことなどの重要性を示され、地域創生にはストーリーと順番が大事であるなど、いくつかの地域での先駆事例を示しながら、大変パワフルでウィットに富んだお話を聴くことができました。また、質疑応答では地域の方、現Biz学生からの質問もあり、この課題への関心の高さがうかがわれました。

* * *

併設開催された「現代ビジネス学部生による地域連携活動」のパネル展示には、講演前、講演後に多くの方にお越しいただきました。I期に取り組んだ「いなみ野水辺の里公園との協力事業」「JR加古川線沿線ガイドブック制作」「空き家を使って地域活性化プロジェクト」などの活動内容について、学生自身が説明し、多くのアドバイスもいただきました。ありがとうございました。

大学と地域との連携推進懇談会

2017年8月8日(火)、加古川プラザホテルにて本学主催の「平成29年度 大学と地域との連携推進懇談会」が開催されました。

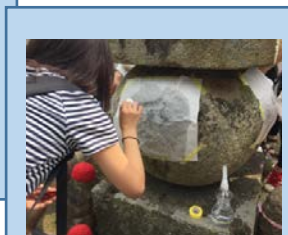
今年のテーマは「学生による地域を元気にする取組、実践」で、各学科の学生による地域連携による取組事例の発表や展示が行われ、現代ビジネス学科からも「現代ビジネス学部生による地域連携活動」として4つのプロジェクトのパネル展示を行い、2年生8名が来場の方々に説明をしました。また、総合司会は本学科の2年生が務め、緊張の中、立派に会を進行しました。



授業紹介:共通教育科目「地域と文化財」



この授業は、地域の新しい魅力を発見し、地域の未来に向けての「街づくり」に関する視座の獲得を目指すものです。加古川エリアは文化財の宝庫ですが、その中の石造物に注目し、座学では、各種石造物の評価方法・保存活用方法を学び、フィールドワークでは、実際に石造物の「発見」に挑戦し、拓本を採る実習も行います。7月27日(木)には兵庫大学がある加古川市平岡町新在家の新在家地藏堂五輪塔を対象に、管理者の皆様の協力を得て、採拓実習を行いました。室町時代前期と推定される高さ224センチの龍山石製大型五輪塔です。採拓実習を何度か行ってきたので、上手に拓本を採ることができました。この五輪塔は、西国街道(中世山陽道:筑紫大道)に面しており、江戸時代の地誌「播州名所巡覧図絵」には、「足利左馬頭義氏の墓」と記されています。(※そのような人物の存在は確認できません)



経済・経営・商学系に関心のある高校生のためのサマーセミナーを開催しました



情報の整理と分析

- ・ポジショニングマップとは
- ・データをマップに配置して視覚的に表現
- ・活用できる情報へ
- ・距離の遠さにより特徴の違いを表現
- ・明確な情報の提示

2017年8月10日(木)に、地域の高校生を対象としたサマーセミナーを開催しました。経済・経営系は関心があっても、経済学・経営学とはどのような学問なのか、高校生にはわかりにくい分野です。そこで、午前の講義では、経済学とはどのような学問か、ビジネスとの関係性、カフェ業界のビジネスを題材に経営理論について学びました。午後は、午前の講義を踏まえて、カフェ業界に関する情報を整理し、パソコンを使ってカフェ業界のポジショニングマップを各自作成しました。さらに、「ビジネスの力で街を元気に！」をテーマに商店街の活性化について考察しました。経営分析は、参加した生徒さんには初体験でしたが、それぞれに興味深い分析を試み、担当した教員にとっても充実した1日となりました。

【第2回現ビズセミナーのお知らせ】

下記の通り、第2回現ビズセミナーを本学エクステンション・カレッジと共催で開催します。

日時：2017年10月14日(土) 13:00~14:30

場所：兵庫大学 11号館 201教室

講師：齋藤尚志氏(株式会社CDL キャリアデザイン研究所 代表取締役)

テーマ：「ディズニーに学ぶ『自律考動型』人材教育の秘訣」

※ ぜひご参加ください。皆様のお越しをお待ちしています。

